



特集

ミニセミナー

かけ橋

秋田県立能代支援学校
令和3年1月28日(木)
No. 76



第4回ミニセミナー「こみっと」報告 “次年度への引継ぎに向けて”



1月13日(木)に第4回ミニセミナーを実施しました。中学校の特別支援教育担当の先生が3名参加しました。各校の進学時や進級時の引継ぎの状況についての情報交換や指導の方向性の確認をしました。

講話から

確実な引継ぎにより、これまでの支援が継続されることで、子どもや保護者は安心して過ごせる。また、学校と家庭の信頼関係も築くことができる。

日頃から、保護者とのコミュニケーションを大切にすることがスムーズな引継ぎにつながる。



参加者の声

高等学校進学の場合、どの程度までの内容を引継ぎとして伝えたらよいか。



参加者の声

特別支援教育に携わっていても、進学に関する具体的な手続きについては分からない部分や確認したい部分がある。

協議で挙げられた話題

進学に伴う引継ぎは、保護者と合意形成を行った上で、個別の支援計画等を中心とした書面でのやりとりが大切であることを全体で共有しました。

また、内容や方法については

- * 書面には指導や支援の手立てを具体的に記載するとよい
- * 引き継ぎたい内容が多い場合は、優先順位をつけて伝えたり、別添で資料を作成したりしながら、これまでの支援状況が分かるとよい
- * 必要に応じて、保護者から進学先に配慮事項を伝えることも有効

などの話が挙げられました。

上記の他、進級の場合の引継ぎや、特別支援学校入学時の引継ぎについても情報交換しました。特に、進級の場合、交流学級での学習内容や過ごし方について、担任や教科担当者間で指導の方向性をすり合わせていくことが大切であることを確認しました。

☆特別支援教育に関わる情報提供や相談等、お気軽にお問合せください。

教頭 伊藤登美子 教育専門監 小笠原英紀 地域支援部主任 船山 真生
TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681
ホームページ <https://noshiroshien.ed.jp> ☆新しくなりました。
E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp